

**【開会】**

委員の変更を紹介

（市政協力委員連絡協議会会長会世話人代表の交代のため、波多野委員が新規）

**【区長挨拶】**

遅い時間からお集まりいただきありがとうございます。また、日頃から皆様には大変お世話になっております。本日は2部構成とさせていただきます。1部では区民提案支援事業などの進捗を確認いただき、助言などいただきたいと考えています。2部では、学生諸君を中心とする若者に、地域活動に参加いただくきっかけづくりのため、「地域と若者 つながるワークショップ」を開催します。

これは、資料5にあるように、私ども区役所、消防、警察と北区の5大学の、共にまちづくりを進めようという連携協定を締結したことがきっかけです。大学の方からは、学生の社会参加の機会、社会教育の場がほしい、学生の規範意識が薄れていることを懸念しているのです、どう高めるか地域と一緒に考えていきたいという意見がありました。また、行政機関側は、何とか学生を守りたい、学生に絡む犯罪をなくすために考えていきたいと、両者の方向性が一致しました。

区役所においても、共汗で、若い方と一緒にまちづくりを進めたいと考えております。ただ、学生諸君は時間があるなら参加してほしい、ということではなく、学生諸君の将来を見据えた人間づくりに、いかに地域が貢献できるか、ということに立脚していかないといけないと思っております。

第2部では、若い方と意見交換し、学区の活動に参加したいという具体的な話が出てくることを期待しております。

**【議事】**

**（1）平成24年度の主な事業について**

**① 北区民まちづくり提案支援事業について**

事務局：北区民まちづくり提案支援事業について説明します。6月に、まちづくりの課題やまちの魅力向上の提案を募集したものです。資料は、これまでに終了している事業、活動中の事業、これから活動予定の事業に分けてまとめております。

終了事業のうち、1、2などは、学生や子供と一緒に取り組んだ事業です。3や5は、地域のつながり、人と人とのつながりを重視した事業、6については雲ヶ畑地域の魅力発信として先日開催されたものです。

活動中の事業では、7, 9, 10, 14は地域の魅力発信に取り組んでおられます。課題への取組として、8は高齢者福祉の取組、また、11, 12, 13は空き店舗や空き家を活用した取組です。

今後の事業についても、18, 19, 20は地域の魅力発信であり、15, 16, 17は防災や環境などの課題に対する取組となっております。

以上が20の事業の状況です。

座長：紹介いただいた様々な事業は、基本計画において地域の区民力を高めるものとして位置づけられています。バラエティに富んだ事業の御応募がありました。ご質問、ご意見をお願いします。

例えば9については、鷹峯地域ということで、しょうざんの近くでもあり、協力して地域の魅力が高まるような活動になればと思っております。また、10については北山駅そばでいろんな学びの場を提供しておられます。いかがでしょうか。

委員：紹介されたRACマンデープロジェクトは、地域で活躍している方が、地域の歴史や文化、さまざまな活動を講座で紹介し、多くの方に広く知っていただき、親しんでいただけるような仕組みづくりができないかということで、今年度始まったばかりの事業です。

始まったばかりでPRができておらず、10～15名の参加が多いが、70名くらい参加できるので、今後もっと育てていきたいと考えています。この企画は、賀茂葵コミュニティという地域のサークルの一つの事業です。今後様々な方からも支援をいただき、発展させていただきたいと考えていますので、皆様からも御意見いただきたいと思います。

座長：この講座は毎週月曜日に開催しており、私も11月12日に講師を務めます。皆様にもぜひ御参加いただければと思います。

## ② 共汗型事業について

事務局：区と皆様とともに汗をかきましょうという共汗型事業でございます。御存じのとおりふれあい事業については、NPOなどに広く声をかけて実施しています。春まつりについては、4大学がブース展示をしていただきました。また、11月15日からは人権関係の施設や福祉施設に御協力いただいてスタンプラリーを開催します。冬まつりはいろいろな団体に御参加いただくほか、ぜひの販売など多くの方の協力をいただき、地域交流も図りたいと考えています。

次に北部山間地域まちづくり構想についてですが、人口減少、高齢化の進行、基幹産業である林業の衰退など様々な問題を抱えています。3つの学区で共通の課題も多いため、特性を生かした自発的・自立的な地域の活性化を支援し、共通のまちづくり構想を2年間で策定する事業でございます。今年度は地域の

リーダーによる合同会議を開催したほか、それぞれの地域の部会を設けて問題や魅力発信を考えていこうということで取り組んでいます。10月30日、11月1日には小野郷、雲ヶ畑で部会を開催し、明日は中川の部会を予定しています。このように、それぞれの地域での取組が開始されています。

次に、安心安全のまちづくりについては、事故やけがは偶然の結果ではなく予防できるという「セーフコミュニティ」の理念に基づいた取組を行うもので、今年度は消防署や警察署に協力をいただきデータを集め、分析することによって予防策を考えていきたいと考えています。

気軽に集い学び合う交流の場づくり事業は、一人暮らし高齢者や子育て世代が悩みや困りごとなどを語り、伝え、学び合っただけで交流の場を作っていく事業です。今年度は社会福祉協議会に委託し、区内での居場所の実態調査、それに基づいた具体案の検討を行っていきます。

最後に、一人暮らし高齢者の困りごと支援育成事業は、一人暮らし高齢者、障害のある方の日常の困りごとの支援について、多様な担い手によるサービスの普及啓発やサービス提供者の育成を図るものです。これについても社会福祉協議会に委託し、ニーズ把握やサービス提供主体の育成方法の検討などを行っているところでございます。

座長：御質問、御意見はありませんか。

北部山間地域まちづくり構想について、部会で議論されているテーマはどのようなものでしょうか。

事務局：始まったばかりであり、それぞれの方がどのようなまちにしていきたいかということをお話しています。いろいろな意見をできるだけ聞きたいと考えております。このため、地域全体の住民の方への説明会などを考えております。同じような悩みを抱える他の地域の事例などの検討も行う予定です。

委員：北山学区のまちづくりについて、一昨日の新聞に掲載されていたが、3学区あわせて人口が850人、高齢化率35%、など、まちなかと事情が全く異なります。学区に学生が入って稲刈りやいも掘りをしたり、お米をみやこめっせのフェスタ（福祉ボランティア・社協フェスタ）で販売したりしたが、長続きしませんでした。学区の方は、学生に来てほしいと思っただけでいらっしゃるが、来られた学生へのおもてなしやお手伝いが必要であるし、年間の作業をずっとしてもらえないわけではないので、受け入れは大変。私たちも北山学区のことをよく知らないなので、学区でイベントをするのが良いのか、来てもらうのが良いのか、と思います。

春まつりにはブースを作っているが、大変小さいので、もっと大きな取り扱いをしてあげれば、更に活性化するのではないかと。我々が北山学区を支えられるような、まつりのやり方を考えてはどうか。学生さんにも、日常にコミュニケーションのできるような参加の方法がないかと思っています。

私たちも、フェスタに参加いただいたが、一昨年は作物の販売だけだった。そ

れでは山の盛り上げにならないと思います、今年は少しやり方を変えたりもしています。

座長：学生さんが参加される際のやり方を少し考えてもらえれば、ということですね。

事務局：第2部の話にも通じる。小野郷学区においては、佛教大学の学生さんが高齢者にお弁当を届ける取組もされており、非常に喜ばれているとも聞いています。学生さんにどのように地域に来てもらうか、地域にも力量が要るし、学生にも協力してもらうことが必要と感じています。

座長：学生もきっかけがほしい。学内なら学生課に行く。大学と区役所の方で情報交換があれば結びつくのではないのでしょうか。そのあたりを考えていただければと思います。

委員：事業をした後の後始末が大事だと思います。私たちも学生さんの実習を引き受けているが、いろいろな大学から来ていて、実習が終わったらそれきりで、反省や課題が次の実習生に引き継がれず、私たちもどうしたらよいかわかりにくいです。来てくれた学生は本当に一生懸命で、私たちが思っている以上のことをしてくれます。何とかそれを活かしたい。

また、私たちは鴨川から堀川までのせせらぎの掃除をしているが、学生さんにも空いている時間に来てもらったらいいなあとと思います。ただ、そういう呼びかけをする術がない。コミュニケーションがとれる媒体がない。一年間で何回か計画的に、学生が入って一緒にできる企画があるといいなと思います。上京区の堀川の行燈まつりみたいなことも、学生と一緒に行燈を作るとか、子どもが参加するとか、それをまつりの代わりにするなど、北区でもできると思います。

学区でも考えているが、自分たちだけでは難しいので皆さんに協力をいただいて取り組めたらよいと思います。

座長：いろいろと宿題をいただきましたが、よろしくお願いします。

## (2) 北区基本計画～はつらつ北区プラン～に係る事業について

事務局：資料4は、基本計画の進行の状況を表したものです。北区基本計画の3章に、基本計画を推進する10の分野があり、分野ごとに主な取組が掲げられています。その取り組み項目のうち何項目が実施できているかをまとめています。現在71項目のうち55項目について取り組んでいる状況です。資料4参考には、分野、取り組み項目に分けて現在実施している事業と進捗状況を記載しています。

座長：御質問、意見等はありませんか。

かなりの事業について着手されていると見受けられますので、今後の進行を見守りたいと思います。

(終了)